

法研論集第131号寄稿原稿一覧

| 氏 名 | 学 年 | 論 文 題 目 |
|-------|----------|-----------------------------------------------------------------|
| 池谷 秀登 | 科目等履修生 | 生活保護法における自立助長の現代的意義(1) — 惰民防止から社会福祉的支援への展開 — |
| 大坂 賢志 | 博士後期課程1年 | 親子関係不存在確認請求と権利濫用法理(1) — 「藁の上からの養子」に関する最高裁平成18年7月7日判決を契機として — |
| 亀岡 鉦平 | 博士後期課程2年 | 食料・農業・農村基本法の問題点(1) — 立法過程からの考察 — |
| 姜 永起 | 博士後期課程6年 | 韓国における強制的公開買付制度をめぐる議論について — 各国の強制的公開買付制度との比較的考察 — |
| 志賀 典之 | 博士後期課程2年 | 18世紀末ドイツにおける「著作者の権利」の一断面 — 翻刻論争とプロイセン一般ラント法 — (1) |
| 井 小胖 | 博士後期課程4年 | 内部者取引規制に関する日中比較研究(4・完) |
| 千國 亮介 | 博士後期課程3年 | 人権とその制約原理について(2) |
| 張 睿暎 | 博士後期課程5年 | 北朝鮮の著作権制度 — 韓国における北朝鮮著作物の保護問題を中心に — |
| 常森 裕介 | 博士後期課程2年 | 貧困世帯の児童に対する州立児童医療保険プログラム(SCHIP)の意義(2・完) |
| 外山 浩子 | 博士後期課程5年 | 地域の農地管理と集落営農 — 政策と法制度はいかに寄与しているか — |
| 松田 正照 | 博士後期課程2年 | 公判前身柄拘束制度の歴史的考察 — 治罪法から大正刑事訴訟法まで — |
| 熊 潔 | 博士後期課程4年 | ブルー・スカイ・ローにおけるメリット・レギュレーション(2) |